

8-4-39 PM専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) PM 専門委員会の開催

主に建設コンサルタントがインフラ整備事業に関する CM 方式等 (PM/CM、事業促進 PPP 方式を示す。) によるマネジメント業務へ参画し、業容の拡大を図ることを目的として、令和 5 年度の専門委員会を 10 回開催した。

(2) 令和 5 年度マネジメントセミナーへの参画

マネジメントシステム委員会傘下の専門委員会として参画した。

a) セミナーの概要

- ・開催日：令和 5 年 10 月 4 日 (水)
- ・場所：ハイブリッド+見逃配信方式
- ・聴講者数：1,000 名 (アンケート回答者数)

b) PM 専門委員会対応個所「CM 方式の更なる活用に向けて」

- ① CM 方式の必要性として、改正品確法や国土強靱化などの社会的な背景について図表を交え基本的な概念や考え方を解説した。併せて、品質・担い手の確保、生産性の向上から CM 方式を活用したマネジメントが期待されていることを説明した。
- ② CM 方式の概要として、「発注者を支援する方法の種類と相違」、「マネジメント業務 (CM 方式) の効果」について図表を交えて基本的な概念や考え方を解説した。
- ③ 地方公共団体から発注された 5 業務について、公示資料をもとに、業務概要、CM 方式の導入状況、発注仕様など多様化するマネジメント業務の事例を紹介した。
- ④ CM 方式の普及活用に関するアンケート調査結果から、発注者におけるマネジメント業務の必要性の高まり、受注者におけるマネジメント業務への参入意欲の高まりなどの意識について解説した。

(3) CM 方式等に対する 9 支部との意見交換

令和 4 年度に国土交通省と連携して実施した「CM 方式等に関する受注動向や課題認識等」の結果に対して、協会各支部との意見交換を実施

した。

(4) PM セミナーの開催

a) セミナーの概要

- ・開催日：令和 5 年 12 月 11 日 (月)
- ・場所：オンラインセミナー
- ・聴講者数：127 名 (アンケート回答者数)

b) 講義内容

- ① マネジメント業務の基本的な知識の習得に向け、マネジメント業務の概要等を解説
- ② 国土交通省より、CM 業務の近年の動向や業務事例等をご講演
- ③ 建設コンサルタントの現状認識や意見・要望等を紹介
- ④ マネジメント業務の普及に向けた業務経験者によるパネルディスカッション

(5) 講師派遣、発注者との意見交換会

令和 5 年度は、千葉県 (9/11)、阪神高速道路 (株) (11/14) と事業促進 PPP 方式の導入時の留意点等について意見交換を実施した。

(6) 事業促進 PPP 方式に対する国との意見交換

大臣官房技術調査課と GDL に対し、アンケートやヒアリング等による事例分析結果に基づき、令和 5 年度は WG を 1 回実施した。

(7) 土木学会との意見交換

マネジメント業務である包括委託契約約款に対して年 6 回の意見交換を実施した。

2. 次年度の活動について

(1) マネジメントセミナー、PM セミナーの開催により、CM 方式等に対する知見の習得と導入の促進を図る。

(2) 支部との意見交換結果を地域での普及活動 (セミナー、情報提供等) に活用する。

(3) CM 方式等の導入事例のモニタリング・分析・評価を行い、専門委員会が策定した CM 方式活用の手引き (案) の改定や国等への要望と提案へ基礎資料として活かす。

(4) 地方公共団体等への PM/CM 講師派遣の継続や土木学会と連携したセミナー開催等を企画し、CM 方式等の普及に努める。

(PM 専門委員会委員長 畔柳 耕一)